

CoNET2001

～平成13年度 建設機械と新工法展示会～

ご出展の手引き

社団法人 日本建設機械化協会
CoNET2001事務局

<http://www.jcmanet.or.jp/conet/2001/manual.pdf>

開催概要	1
出展規定	2
1. 総則	2
2. 出展物	2
3. 禁止事項	2
4. 立ち入り点検	3
5. 契約の解除	3
6. 出展規定の変更	3
7. 外国貨物の展示	3
8. 重量物等の展示制限	4
9. 出展物の実演	5
10. 展示演出	5
11. 出展物の管理	6
12. 事故防止および責任	6
13. 出展者による出展の取り消し	6
14. 展示会開催の変更および中止	6
15. 会場への入場	6
16. 搬入および搬出	7
17. 「一般展示」および「小間展示」	8
18. 装飾 施工上の注意	9
19. 危険物品の持ち込み	11
20. 現状回復	12
21. 喫煙の禁止について	12
22. 駐車場について	12
23. 諸経費の負担	12
24. その他	12
展示会場	13
1. 会場全体図	13
2. 施設概要	13
3. 交通アクセス	14
4. 会場周辺図	15
提出書類	16
1. 提出書類一覧(タイムスケジュール)	16
2. 提出書類について(記入要領)	17
展示分類コート表	23
CONET2001各種提出書類	24
出展物届出書	
招待状申込書	
電力幹線工事申込書	
指定装飾業者届出書	
保税貨物明細書	
入場証申込書	
施工図面届出書	
臨時電話申込書	
危険物品届出書	
会場運営責任者届出書	
床工事届出書	
ブース内清掃申込書	
荷役作業 鉄板養生申込書	
プリペイドカード申込書	

開催概要

名 称	(和) CONET2001 ～平成13年度 建設機械と新工法展示会～ (英) CONET2001 International Exhibition for Construction Equipment & Technology
テーマ	ようこそ、建設新世紀へ
展示内容	国内、海外の各種建設機械および施工技術の紹介 建設関連および機械化施工に関する諸機材等の紹介 環境・リサイクル・廃棄物処理に関する諸機材等の紹介 公共団体等による最新建設技術の展示
特設コーナー	建設 IT コーナー 環境・リサイクル・廃棄物処理コーナー 先端施工技術コーナー 新製品試乗コーナー
会 期	平成13年 9月19日(水) ～ 22日(土) 9:30 ～ 17:00 但し、19日(初日)は10:00より開会式、22日(最終日)は16:30終了
会 場	東京ビッグサイト 東展示棟 4～ 6ホール 約25,000m ² (東京都江東区有明 3丁目 21- 1 http://www.bigsight.or.jp/)
展示方法	一般展示、小間展示
入場料	無 料
主 催	社団法人 日本建設機械化協会 (http://www.jcmanet.or.jp/)
後 援	国土交通省、経済産業省、農林水産省、水資源開発公団、緑資源公団、 日本鉄道建設公団、日本道路公団、首都高速道路公団、本州四国連絡橋公団、 都市基盤整備公団、日本下水道事業団、東京都 (申請中)
事務局	(社)日本建設機械化協会 CONET2001 事務局 〒105-0011 東京都港区芝公園 3- 5- 8 機械振興会館 TEL 03-3433-1501 FAX 03-3432-0289 URL http://www.jcmanet.or.jp/conet/

出展規定

1. 総 則

- (1) 展示会の運營業務を安全かつ円滑に実施していくために、出展者および関係者は本出展規定ならびに出展細則を遵守しなければなりません。
- (2) 本展示会には大型の展示物が多数出展されますので、会場のレイアウトおよび出展者の配置は、主催者が出展面積、出展物の大きさ・重量、展示内容等を総合的に勘案して決定いたします。出展者の申し出による変更はできません。なお、出展者の配置場所の発表は出展者説明会において行います。
- (3) 天災、不可抗力による損害または出展者の不注意による事故について、主催者では一切責任を負うことはできません。なお、来場者に対しては主催者で保険を掛けております。また、持ち運び可能な小物の展示については、出展者の責任において盗難その他の事故防止に万全の措置を講じて下さい。

2. 出展物

- (1) 出展物は、本展示会の開催趣旨、目的に沿った品目で、かつ事前に主催者の承認を得た品目とします。
- (2) 次の各号に該当するものは、出展を禁止します。
 - 輸出入 販売禁止品、麻薬、その他の法律で禁止されているもの
 - 引火性、爆発性または放射性危険物
 - 工業所有権を侵害するか、その恐れのあるもの
 - 裸火を使用するもの(但し、所轄消防署の許可を受けた場合を除く)
 - 事務局の事前の承認を得られなかったもの
 - 所轄行政庁より指示、勧告のあったもの
 - その他関連法令に抵触する恐れがあるもの及び公序良俗に反するもの
- (3) 主催者は前項に該当する以外のものでも、本展示会の正常な運営に支障をきたす恐れがあると認められるものについては、出展前はもとより出展中であっても、その出展を規制または禁止させて頂くことがあります。
- (4) 主催者は、出展者が本条(2)(3)により禁止されたもの、もしくは規制されたものを出展していた場合には、出展者に対し、当該出展物の出展取り止めもしくは当該規制に従うよう通知します。通知を受けた出展者は、この通知後即時に、当該出展物の出展取り止めもしくは規制に従って頂きます。
- (5) 前項において、出展者が主催者の指示に従わない場合、出展者は主催者に対し、違約金として出展料の3倍に相当する金額を即時に支払うとともに、主催者が、当該出展者の費用により、当該出展者に代わって当該出展物の撤去その他しかるべき措置を取ることができるものとし、これにつき出展者は、主催者に対し、一切の責任追及はできません。
- (6) 新アイデアを利用した製品については、本展示会会期前(出展前)の時点における特許庁への出願をおすすめします。

3. 禁止事項

出展者の次の行為を禁止します。

- (1) 出展者は配置された面積の全部または一部でも、第三者に有償、無償で譲渡または貸与すること。

- (2) 指定された場所以外の展示場建物の内外部または周辺に看板、掲示板、広告標識等を設置または掲示すること。
- (3) 不潔、悪臭等により他人の迷惑となるものを搬入すること。
- (4) 他の出展者に迷惑となる行為、その他、展示場建物に損害を及ぼすような一切の行為をすること。
- (5) その他本出展規定において禁止された行為。

4.立ち入り点検

- (1) 主催者は、建物の保全、衛生、防犯、防火、救護その他管理上必要があるときは、出展ブース内に立ち入りこれを点検し、適宜の措置をとることができるものとします。
- (2) 前項の場合、出展者は主催者の措置に協力しなければなりません。
- (3) 会期前日または初日に所轄消防署による査察の際、出展ブース内の立ち入り点検を実施します。

5.契約の解除

主催者は、出展者が次のいずれかに該当する場合は、出展者に対し何等の催告なく、本件出展契約を解除することができるものとし、この場合、主催者が損害をこうむったときは、出展者に対してその損害の賠償を請求することができます。

- (1) 出展料の全部または一部を支払わない場合
- (2) 出展禁止物を出展し、または出展につき主催者の定める規定に従わない場合
- (3) 出展ブースを展示会出展の目的以外にしようとした場合
- (4) 出展ブースを使用しない場合
- (5) 解散もしくは仮差押、仮処分、強制執行、破産、和議、会社整理、会社更正の各申立があった場合
- (6) 手形・小切手につき不渡処分を受けた場合
- (7) 公租公課につき滞納処分を受けたとき
- (8) 著しく主催者の信用を失墜する事実があったとき
- (9) その他本出展規定およびこれに基づく出展細則に違反した場合

6.出展規定の変更

主催者は、展示会の運営業務を安全かつ円滑に実施していくために、出展規定ならびにその細則などの取り決めや修正を行うことがあります。出展者は予めこれに同意し、変更後の新规定等を遵守することとします。

7.外国貨物の展示

- (1) 出展物のほか展示資材やパンフレットなどの外国貨物を日本国内で売却、譲渡および消費等をする場合は、所定の輸入通関手続きを済ませて国内貨物として下さい。
- (2) 本展示会では保税展示場としての申請を行います。外国貨物を展示会終了後ただちに積み戻す場合は保税貨物として展示することが可能です。保税展示場の許可申請は主催者で一括して行いますので、保税貨物を展示する出展者は「保税貨物明細書」- を7月16日までに事務局まで提出して下さい。期日までに提出されない場合、展示できないことがありますのでご注意下さい。

8.重量物等の展示制限

各展示ホールでは施設構造上、重量物展示に際して一部制限がありますので、下記の設置方法および養生方法を確認のうえ、出展物の配置計画をお願いいたします。

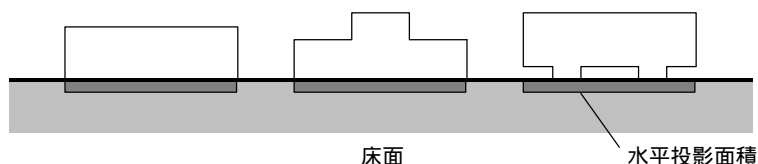
(1) 展示ホール床面仕上げコンクリート

床耐荷重 5t/m²

アンカーボルト 打設可 (16mm以下、シールド深さ60mm以下)

(2) 展示物の重量制限

展示物単位重量を展示物の水平投影面積で割った数値が5t/m²を超えた場合は設置出来ません。



注:重量制限内でも養生が必要な場合があります

展示物単体重量が50tを超える場合は、(社)東京国際見本市協会との事前相談が必要となります。

(3) 出展物搬出入時の制限

総重量 (自重 + 積載重量) が45tを超える車両の入場は出来ません。また、展示ホール内での車両速度は、10km/h以下で走行して下さい。

搬出入 設置時に荷重分散、および、クローラ式の出展物の搬出入 設置など床面保護が必要となる場合は、出展者の費用負担にて鉄板・コンパネ・ゴムマット等の敷設・撤去をお願いします (鉄板養生は20頁 を参照)。

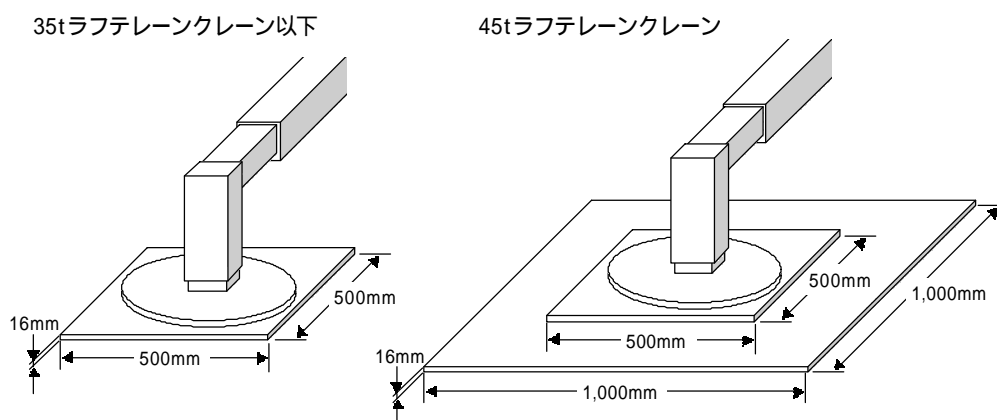
(4) 展示物設置時の制限

吊り上げクレーンは45tラフテレーンクレーン以下とします。

ピット蓋上にはアウトガベースを載せないで下さい。また、トラック、トレーラ、ラフテレーンクレーン等の車両は、ピット蓋上にタイヤが乗らないように停車して下さい。

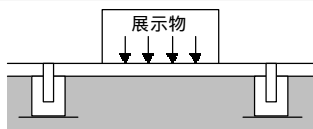
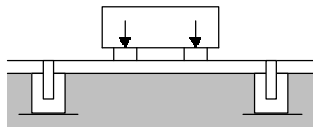
サイズ別アウトガベースの養生方法は、下記のとおりです。

- ・35tラフテレーンクレーン以下...500mm×500mm (厚さ16mm以上)の敷板を使用
- ・45tラフテレーンクレーン...1000mm×1000mm (厚さ16mm以上)の敷板に500mm×500mmの敷板を重ねて使用



(5) 配置上の制限

展示ホールの床には、ピットにより囲まれた「区画」(6m×18mまたは6m×12m)に分けられ、この区画ごとに展示物総重量の制限が下表のとおりあります。この重量を超える場合の展示は、(社)東京国際見本市協会との事前相談が必要となります。

設置方法	最大積載荷重	
	6m×18m区画	6m×12m区画
べた置き (均等荷重置き) 	80t	50t
支柱置き (集中荷重置き) 	60tまで かつ 1支柱8tまで	35tまで かつ 1支柱8tまで

支柱置きの場合、ピット上に支柱は立てられません

(6) ピットおよびその周辺部の制限

ピットおよびその周辺部(ピット端部から200mmまで)の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中荷重を受けることは出来ません。但し、3t/m²以下の荷重は別とします。

ピットおよびその周辺部に単体の総重量が3t以上の出展物等がその上部に載る場合は、ピット(幅800mm)およびその周辺部(ピット端部から200mm)をカバーするように、補強材の鉄板(厚さ16mm以上)を設置して下さい。

9. 出展物の実演

- (1) 危険・騒音・振動・臭気・熱気・ガス・煙・粉塵・強度の音響・光線等を発生する実演を行う場合は、万全の防災措置をとるとともに、他の出展者および来場者に危険や迷惑を及ぼさない対策を講じて下さい。
- (2) 主催者は、会場の保全、秩序の維持、公衆の安全、他の出展者への影響等で支障があると認めた実演については、出展者に対し必要な対策を要求し、実演の制限または中止を命じることがあります。
- (3) エンジン駆動による実演は出来ません。また、各展示ホールには防災設備の煙感知器があるため、障害となる発煙を伴う実演は出来ません。
- (4) 振動を伴う機械等の実演を行う場合は、展示物に防振装置を設け、建物に直接動荷重が加わることに對する防護措置が必要です。
- (5) 実演に伴う廃油・切削屑・残りかす・不要になった化学薬品類・その他廃棄物は、出展者の責任を持って処理するようにして下さい。

10. 展示演出

- (1) 展示演出を行う場合、隣接出展者に音、光、人等で迷惑をかけないように注意して下さい。また、通路の通行障害等が発生しないようにして下さい。
- (2) マイクやAV機器を使用する場合、スピーカーは出展ブース内部へ向けて設置して下さい。隣接出展者等からクレームがあった場合、事務局の指示に従いただちに音量を下げるようにして下さい。
- (3) 近隣で実演時間が重複し、周囲の出展者に支障がある場合や通行障害が発生する場合は、当事者間で実演時間をずらす等調整をお願いすることがあります。

11.出展物の管理

- (1) 出展者は、自己の責任と費用において、各出展ブース内への出展物の搬出入と出展ブース内の出展物の管理をして下さい。
- (2) 主催者は、自らの責めに帰すべき場合を除き、天災地変その他不可抗力の原因による場合を含め出展物の損傷その他出展物に関する一切の事故について、その責任を負いません。
- (3) 出展物の輸送および展示期間中の保護については、必要に応じて保険を掛ける等適当な対策をとって下さい。

12.事故防止および責任

- (1) 出展者は、出展物の搬出入、展示、実演、撤去等に際し、最善の注意を払い、事故防止に努めて下さい。
- (2) 主催者は、出展者に対し出展者の負担で、作業の中止 制限その他事故防止のため必要な措置を取ることを命ずることができます。
- (3) 主催者は自らの責めに帰すべき場合を除き、発生した事故につき一切の責任を負いません。
- (4) 出展ブース内での展示物、装飾物の転倒や落下等による事故につきましては、当該出展者の責任となりますので、安全管理には万全を期して下さい。

13.出展者による出展の取り消し

- (1) 出展申込期限後、出展者の都合により出展の取り消しをする場合は、主催者においてこれを了承しない限り 出展の取り消しを認められません。
- (2) 前項につき、主催者が出展者の出展取り消しを了承する場合には、出展者は申込時の規定のとおりキャンセル料を支払わなければなりません。

14.展示会開催の変更および中止

- (1) 天災地変その他の不可抗力により展示会開催が困難と判断された場合、主催者は会期の変更、開催の中止をすることがあります。
- (2) 前項の場合、主催者はこれによって生じた出展者、その他の者の損害につき責任を負いません。

15.会場への入場

- (1) 搬入期間 会期中 搬出期間の展示会場への入場は、午前 8時より開始します (9/16を除く)。
- (2) 会場への入場の際には、事務局発行の入場証が必要となります。入場証には、「搬出入車両証」、「出展者バッジ」、「作業員バッジ」の種類があります。搬入 会期 搬出期間により使用できる入場証は下記のとおりです。
搬入期間中... 搬出入車両証」、「出展者バッジ」または「作業員バッジ」
会期中... 「出展者バッジ」
搬出期間中... 搬出入車両証」、「出展者バッジ」または「作業員バッジ」
- (3) 入場証は「入場証申込書」- 提出書類 に必要数を記入の上、7月31日までに事務局まで提出して下さい。

16. 搬入および搬出

(1) 搬入 搬出スケジュール

搬入	9/16(日)	12:00 ~ 主催者工事開始 (墨出し、基礎パネル、電気幹線工事等)
		20:00 ~ 24:00 出展者搬入・工事
会期	9/17(月)	08:00 ~ 17:00 出展者搬入・工事
	9/18(火)	
搬出	9/19(水)	08:00 ~ 09:00 出展者搬出入 (要申請)
	9/22(土)	
搬出	9/22(土)	16:30 開催終了
		16:40 ~ 18:00 出展者手運び搬出開始 (ホール内車両進入不可) 18:00 ~ 24:00 出展者通常搬出 撤去
搬出	9/23(日)	08:00 ~ 出展者搬出 撤去作業開始
		15:00 出展者搬出 撤去作業終了
		18:00 会場引渡し

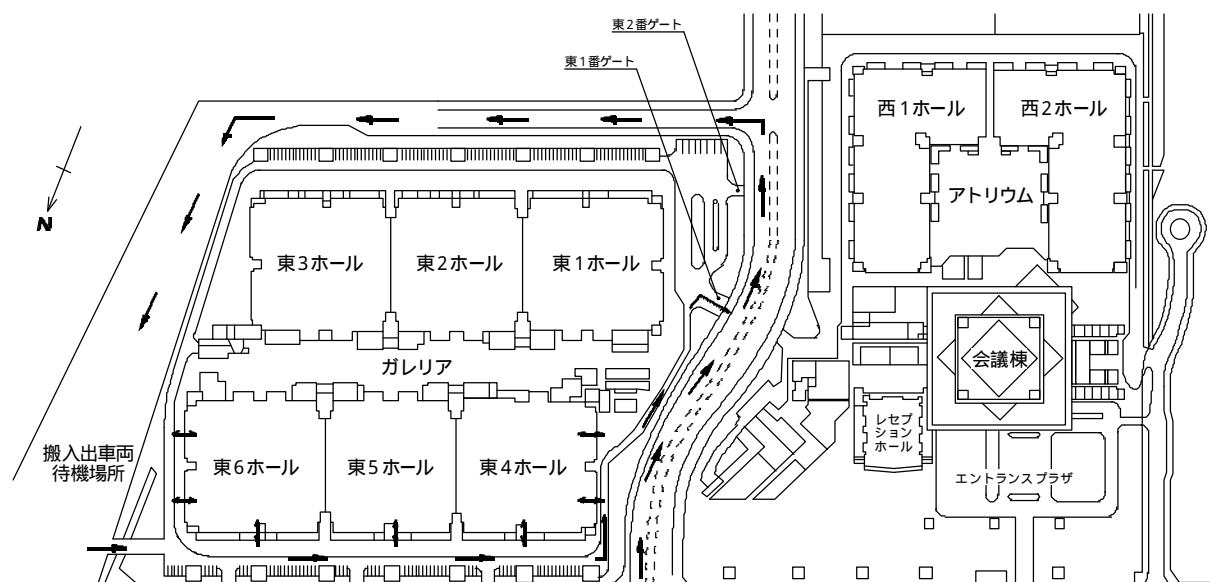
通常時間以外に作業される場合は、事前に事務局への申請が必要となります。

会期中の出展物の搬出入は厳禁とします。但し、やむを得ない事情により車両にて搬出入を行う場合は、事前に事務局まで文書にて申請して下さい。搬出入後、車両は速やかに退場するか、有料駐車場等に移動して下さい。

会期最終日9月22日(土)の16:40～18:00の間は、主催者関係車両を除き、ホール内への出展者関係車両の進入はできませんので、出展物の梱包や手運びによる搬出を行って下さい。

搬出入の混乱を避けるため計画搬出入にご協力下さい。

(2) 搬出入経路



搬出入経路は上図のとおりです。会場への進入、待機、停車場等は、現場警備員の指示に従って下さい。搬出入車両は、原則として搬出入車両待機場所に一旦入場ののち、警備員の指示により各展示ホールへ入場していただきます。なお、ホール内の混雑状況によりホールへの入場を制限する場合がありますので、予めご了承下さい。

- (3) 車両にて搬出入を行う際は、事務局発行の「搬出入車両証」を車のフロントガラスに必ず掲示して下さい。「搬出入車両証」には、予め必要事項をご記入下さい。
会場に入退場する際は、事務局発行の「出展者バッジ」もしくは「作業員バッジ」を着用して下さい。これらの着用なき方の入退場はお断りいたします。
- (4) 展示ホール内でのアイドリングストップにご協力下さい。搬入・搬出作業が終了後は、車両を速やかに移動して下さい。敷地内の制限速度を遵守して下さい。また、会場周辺の道路に駐車することは、道路交通法、警察署の指導により禁止されています。
- (5) 既存の建物、施設等に破損および損傷を与えないよう、必要な場所には必ず養生を行って下さい。万一、破損などが生じた場合には、出展者の責任において修復をしていただきます。また、クローラ式の展示および自走には、鉄板・コンパネ・ゴムマット等の養生が必要です。
- (6) 重量物の搬入およびクレーンを使用する作業等は、「8.重量物の展示制限」(4頁参照)に従って下さい。
- (7) 大型・重量出展物の搬入状況を把握し、現場での混雑を緩和するため、トレーラによる搬入については、事前に事務局までその詳細を文書にて提出下さるようお願いいたします。
- (8) 出展者は、搬入の際には必ず現場に立ち会って下さい。毎回、ドライバーが荷下ろし場所が分からず混乱する光景が見受けられます。また、盗難等の事故防止に十分ご注意下さい。万一、盗難等の事故が生じた場合には、主催者では一切責任を負いません。
- (9) 地上高が3.8mを超える車両(走行時)は、施設内の一部に通行制限がありますので事前に事務局までご連絡下さい。
- (10) 宅配便等により搬入する場合は、住所、会場名、展示会名、ホール名、ブース、出展者名等を明記のうえ、搬入期間中の受取日時を指定してお送り下さい。受け取りの際は必ず出展者が立ち会って下さい。搬入期間以前に到着されても東京ビッグサイト側では受け取りができませんのでご注意下さい。
- (11) 搬出・撤去の際に発生する廃材・ゴミ類等は、出展者の責任において全てお持ち帰り下さい。 万一、お持ち帰りがなく、主催者にて処分した場合には、一切の費用を請求いたしますので十分ご注意下さい。

17. 「一般展示」および「小間展示」

(1) 「一般展示」

「一般展示」は、間口×奥行による四角形のスペースを提供するもので、出展スペース上の全ての装飾物等は出展者において設置していただきます。

原則として、出展者の周囲は通路として配置しますので、来場者がどの方向からでも通行できるように、また、展示会場の見通しを確保するため、背面や側面の全面パネル等はできる限り施工しないようにして下さい(展示ホールの壁面と隣接する場合等を除く)。

「一般展示」の場合、出展物、展示設備、装飾、標示等の高さ制限はありませんが、これらのものが床面から3m以上となる場合、施工計画によっては煙感知器、補助散水栓等の消防設備を追加設置するよう指導される場合があります。

「一般展示」の出展者は、「施工図面届出書」- に、施工される展示ブースの平面図、立体図(各々2部)を添えて7月31日までに事務局まで提出して下さい。その内容によっては設計変更を求められることがあります。

(2) 「小間展示」

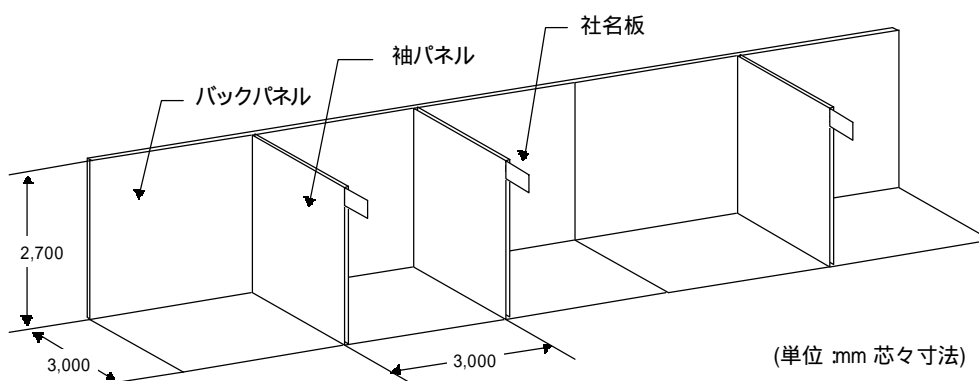
「小間展示」は、次図のようにバックパネル・袖パネルにより周囲を間仕切りされたもので、パネルは主催者にて設置します。1小間の面積は9㎡(間口3m×奥行3m 芯々寸法)、パネルの高さは2.7mです。なお、角小間の場合は袖パネルはつきません。

複数小間を並べて使用する場合は、小間と小間の間の袖パネルはありません。

主催者は、出展者ごとに、ブースと出展者名を入れた社名板を袖パネルに取り付けます。

バックパネル・袖パネルは、厚さ約40mm、ベニヤ板張り、表面は白経師張り仕上げです。パネルには釘打ち等の加工は可能ですが、裏側に突き抜けないよう注意して下さい。また、パネルの切り取り、貫通等の加工はできません。パネルを破損した場合等は、実費請求させていただきます。

「小間展示」の場合、出展物、展示設備、装飾、標示等の高さは、全て床面から2.7m以下とします。



18.装飾・施工上の注意

- (1) 展示設備、装飾等は来場者や他の出展者に迷惑にならないよう十分配慮のうえ、施工して下さい。
- (2) 出展物や装飾等が、出展面積の枠外にはみ出ることを禁止します。
- (3) 通路に施設や標示等を設けないで下さい。
- (4) 装飾施工の際、生じたゴミ等は、各施工者および出展者の責任において必ず持ち帰って下さい。
- (5) 「一般展示」の場合、原則として、出展者の周囲は通路として配置しますので、来場者がどの方向からでも通行できるように、また、展示会場の見通しを確保するため、背面や側面の全面パネル等ではできる限り施工しないようにして下さい(展示ホールの壁面と隣接する場合を除く)。
- (6) 「一般展示」の出展者は、「施工図面届出書」- 提出書類 に、施工される展示ブースの平面図、立体図(各々2部)を添えて7月31日までに事務局まで提出して下さい。その内容によっては設計変更を求めることがあります。

(7) 高さ制限について

「一般展示」の場合、出展物、展示設備、装飾、標示等の高さ制限はありませんが、出展物、展示設備、装飾、標示等で位置にかかわらず高さが3m以上となる場合、施工計画によっては煙感知器、補助散水栓等の消防設備の設置を指導される場合があります。

「小間展示」の場合、出展物、展示設備、装飾、標示等の高さは、全て床面から2.7m以下とします。

- (8) 以下のような会場施設への直接工作は禁止します。

釘、鋸類の打ち込み(アンカーボルトについては次頁「(15)床工事について」参照)

掘削、はつり切断、ガス溶接

ペンキ等塗料の直接塗布

接着剤を塗布しての貼り付け

カッターナイフを直接あてた工事
柱等への針金、ひも類の巻き付け
看板等の支持物としての利用

その他会場施設を損傷する恐れのある一切の行為

- (9) 施工にあたっては、火気器具および火花を発生する機器は、会場内で使用しないで下さい。やむを得ず使用する場合には、消火器を設置して作業を行って下さい。
- (10) 会場施設を汚損、破損または漏水する恐れがある場合は、予め養生を行って下さい。特に溶接作業を行う場合は、不燃シート・不燃材等により床面等の養生を行って下さい。
- (11) 会場施設、基礎小間、他の出展者の出展物および装飾等を破損した場合は、理由の如何にかかわらず責任をおとしいただくことになります。
- (12) 出展物および装飾等は地震等により転倒、落下、移動等がないよう確実に固定、取付をして下さい。違反または不完全な装飾がある場合は、取り壊していただくこともありますので、計画設計に際して十分ご注意下さい。なお、不明な場合は事前に設計図等を事務局宛に提出し相談して下さい。
- (13) 消火器、屋内消火栓、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を出展物、展示設備、装飾、標示等により隠蔽しないで下さい。また、その付近には使用の際に障害となる陳列、工作物、その他の物品を置かないで下さい。
- (14) 会期中に展示設備および装飾等の模様替えをすることは原則としてできません。
- (15) 床工事について

会場内床面にアンカーボルトを打ち込む出展者は、「床工事届出書」- **提出書類** に工事箇所を赤丸で示した設計図面を添付して、8月20日までに事務局まで提出して下さい。

使用できるアンカーボルトは、太さ 16mm以下 (ドリル径 17mm以下)、シールド深さ60mm以下の心棒打ち込み式とし、ボルトが抜ける雌型のものは使用できません。

ピット蓋およびピット内へのアンカーボルト打設はできません。また、ピットから200mm以上離して打設して下さい。

展示会終了後、アンカーボルトはサンダー等で切断し、床面に突起物が残らないようにして下さい。また、ハンマーでの打ち込み、ガス溶断は禁止します。

アンカーボルトを打ち込む出展者は、その使用本数に応じた床補修費負担金を請求させていただきます。

床補修費負担金 :アンカーボルト1本につき 1,000円 (消費税別)

施工当日、打ち込み箇所・本数に変更があった場合は、会場事務局まで報告して下さい。

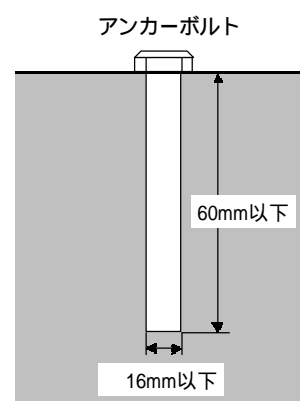
無届けのアンカーボルト打ち込み、打設禁止場所への打ち込み等は、補修費も含め相応の損害賠償額を請求させていただきます。

(16) 装飾資材の防災規制

展示場は、消防法第8条の3により、防災対象物品を使用する場合は、防災性能を有するものを使用することが義務づけられています。防災対象物品が防災性能を有しないものを使用していた場合は撤去していただきます。会期前日または初日に所轄消防署の査察が行われますので、以下の項目について万全を期して下さい。

展示用合板、繊維板、カーテン、カーペット等は必ず防災性能を有したものを使用して下さい。

防火物品の一つ一つの防災表示を、縫い付けあるいは貼り付け等の方法で見やすい箇所に表示して下さい。



防災合板の表面に張る壁紙は、全面密着させる場合以外は、防災性能を有するものを使用して下さい。

建築基準法第2条第9号に規定する不燃材、ならびに建築基準法施工令第1条第5号同6号にそれぞれ規定する準不燃材および難燃材料は、防災性能を有するものとして使用できます。

可燃性物品を展示場内で防災加工することは出来ません。

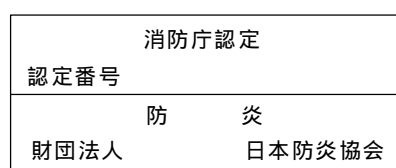
合板、ベニヤは厚みに関係なく浸漬加工による防災性能を有したもので、表面に法令で指定する赤の「防災」と記したラベルが貼付され、裏面に5本の赤い線の入ったものを使用して下さい。

発泡スチロール、ウレタン、アクリル等のプラスチック製品は、防災性能を得ることが困難なため、使用できません。

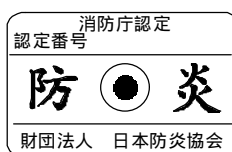
特異な装飾材は資料持参の上、使用前に所轄消防署の承認を受けて下さい。

防災ラベルの例

防災合板等



防災カーペット等



- (17) 2階建て装飾は原則として禁止いたします。安全対策ならびに防災設備が十分に整備され、かつ構造上安全が確認される場合にのみ許可されますので、必ず設計段階において事務局までご連絡下さい。なお、2階建て装飾は、消防署との打ち合わせも必要となりますので十分ご注意下さい。

(18) 天井構造に関する規制事項

出展ブース内に天井および屋根を付けることは、自動火災報知設備の感知障害、スプリンクラー設備の感知および散水障害、会場内の避難誘導灯の視認障害となりますので原則として禁止されております。但し、遮光、遮音、断熱、防塵、または展示物品の照明器具、クーラー等を天井に取り付けなければ展示物品の持つ機能が説明できない場合は、事前に相応の代替措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められます。

解除できる内容

- 1) 天井面積50㎡未満でかつ天井の高さが3m未満...申請不要
- 2) 天井面積50㎡以上または天井の高さが3m以上...事前相談が必要

上記2)に該当する場合は、(社)東京国際見本市協会へ施工確認を行います。その結果、火災感知器・補助散水栓等の消防設備を追加設置するよう指導される場合があります。

- (19) 出展者が以上の規定に違反し、主催者から是正するよう通知されたにもかかわらず、これに従わない場合には、主催者は自ら出展者の費用負担で、その違反物の撤去その他の措置を取ることができるとし、出展者はこれに対し、主催者に対し異議を述べたり請求することはできません。
- (20) 装飾・施工についての不明点等は、下記の事務局指定装飾業者まで直接お問合せ下さい。

(株)工芸社 担当 第2営業部営業 4課 谷 博之

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-5

TEL:03-5684-7333 FAX:03-5684-7336

E-mail:tani@kogeisha.co.jp

19.危険物品の持ち込み

- (1) 展示ホール内は東京都火災予防条例により、ガソリン等の引火性液体、酸化性固体・液体等消防

法別表に掲げる危険物、火災予防条例第7に掲げる可燃物、マッチ、火薬類、高圧ガス等の危険物の持ち込みが禁止されています。

- (2) 危険物であっても容器で密閉されているもの、車両の燃料、展示機械に密閉された潤滑油等は必要最小限であれば規制を受けませんが、申請が必要となります。
- (3) 規制を受ける危険物については、数量、置く位置、安全措置等が満たされ、所轄消防署長への申請および承認により持ち込むことができます。
- (4) 危険物の持ち込みを申請する出展者は、「危険物品届出書」- に、必要に応じてカタログ2部と出展ブース内にて危険物を設置する場所を明記した図面2部を添えて7月31日までに事務局まで提出して下さい。

20.現状回復

出展者が会場内に工作を施した場合及び会場内諸設備を損傷した場合は、9月23日(日)15:00までに完全に現状回復しなければなりません。

回復が十分でなく、または期間内に回復が行われなため、主催者が代わってこれを実施したときは、その回復に要した費用は当該出展者の負担になります。

21.喫煙の禁止について

会期中及び搬出入期間中を通じて、展示ホール内は東京都火災予防条例により禁煙となっておりますので、出展ブース内での喫煙は出来ません。喫煙は施設所定の喫煙場所または主催者が設置する休憩所等で行うようにして下さい。特に搬出入期間中の展示ホール内での喫煙は火災等の事故を引き起こす危険性が高いので、各出展者は関係者に禁煙の徹底をお願いいたします。

22.駐車場について

原則として会期中の出展者関係車両は、有料駐車場をご利用下さるようお願いいたします。なお、ご来場は出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

東展示棟地下駐車場...170台、7時～23時、¥1,500/回

南駐車場...308台、7時～23時、¥200/時

一般来場者駐車場 (近隣の臨時駐車場)

23.諸経費の負担

- (1) 電気 (幹線工事、電力使用料)、電話、床補修費負担金 (アンカーボルト)、その他、本展示会において発生した諸経費等は、本展示会終了後に主催者が発行する請求書によりお支払下さい。
- (2) 出展物等の輸送、搬出入、装飾工事、ブース内電気工事、養生、展示、実演、撤去、保険料、その他出展者の行為に属する費用は、すべて出展者の負担となります。

24.その他

- (1) 来場者配布用バルーン (風船) は使用禁止とします。手元を離れたバルーンが天井に多数集まりその撤去処理に手数料がかかるとともに、会場内の自動火災報知設備等の誤作動を引き起こす可能性があります。
- (2) 将来、何らかの証明 (特許、意匠登録等) に係わることもありますので、出展物の写真等を撮っておくことをお勧めします。

展示会場

1.会場全体図

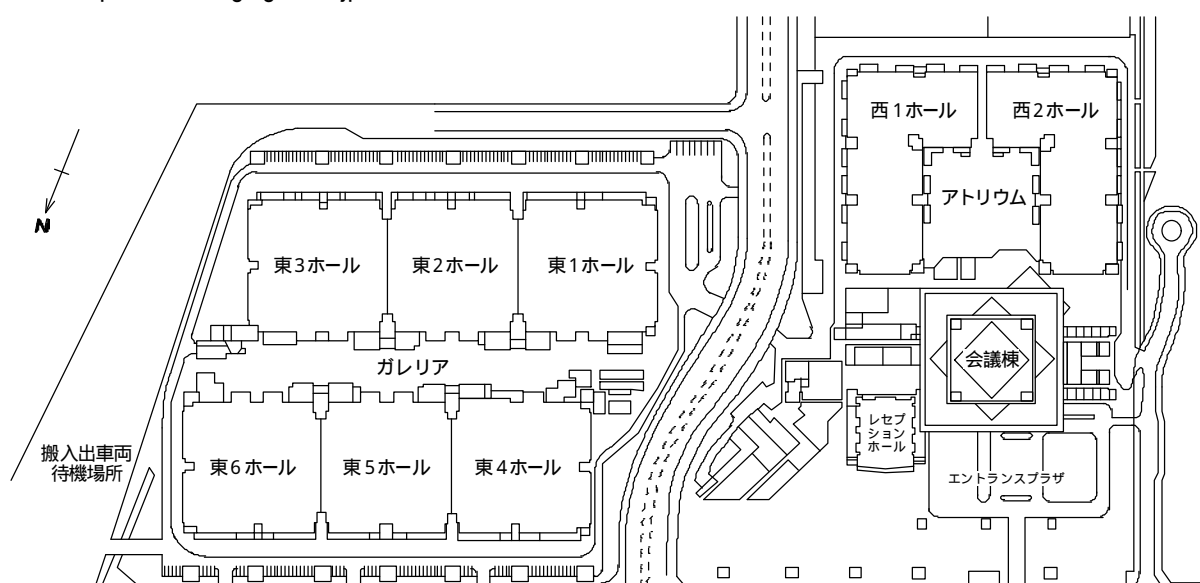
【会場所在地】

東京ビッグサイト (東京国際展示場)

〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1

TEL:03-5530-1111 (代表)

<http://www.bigsight.or.jp/>



CONET2001 ...東4、5、6ホール使用

2.施設概要

【東展示棟】

	東4ホール	東5ホール	東6ホール
展示面積(m ²)	8,670	8,350	8,670
天井高(m)	17～31	17～31	17～31
床仕上げ	コンクリート	コンクリート	コンクリート
床耐荷重	5t/m ²	5t/m ²	5t/m ²
アンカーボルト打設	可	可	可
搬出入口数	4	2	4
天井照明照度	約500LX以上	約500LX以上	約500LX以上

3.交通アクセス

りんかい線

新木場駅 (JR、営団地下鉄) 約5分 国際展示場駅 (下車徒歩約5分)

天王洲アイル駅 (東京モノレール) 約5分 国際展示場駅 (下車徒歩約5分)

新交通“ゆりかもめ”

新橋駅 (JR、営団、都営地下鉄) 約22分 国際展示場正門駅 (下車すぐ)

路線バス

浜松町 (JR) 約30分 東京ビッグサイト

東京駅八重洲口 (JR) 約35分 東京ビッグサイト (豊洲駅経由)

門前仲町 (営団地下鉄) 約30分 東京ビッグサイト (豊洲駅経由)

水上バス

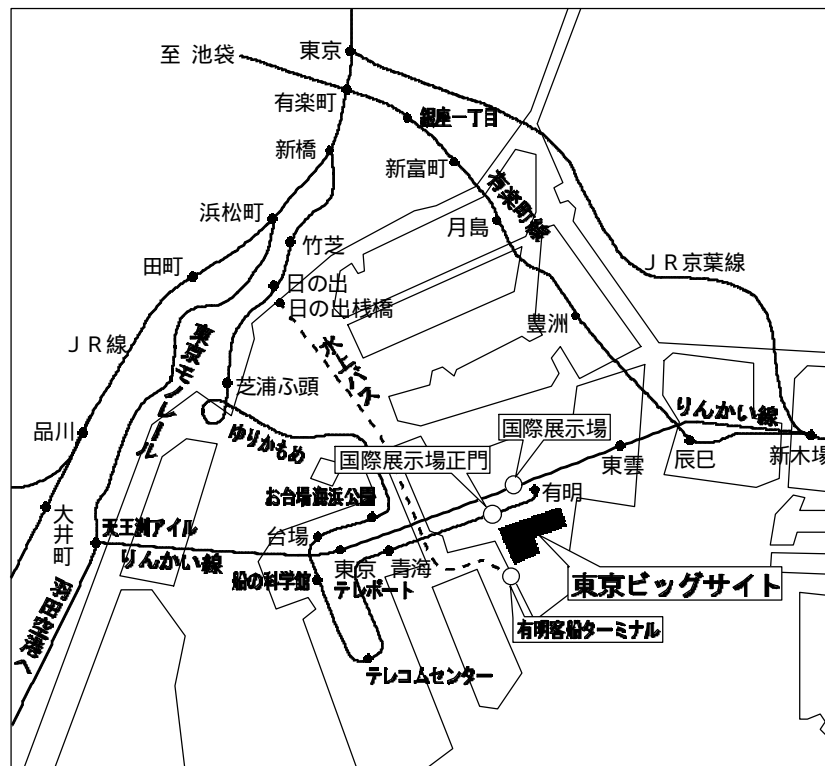
日の出桟橋 (JR浜松町駅から徒歩約7分) 約20分 有明客船ターミナル (下船すぐ)

空港からの直行バス

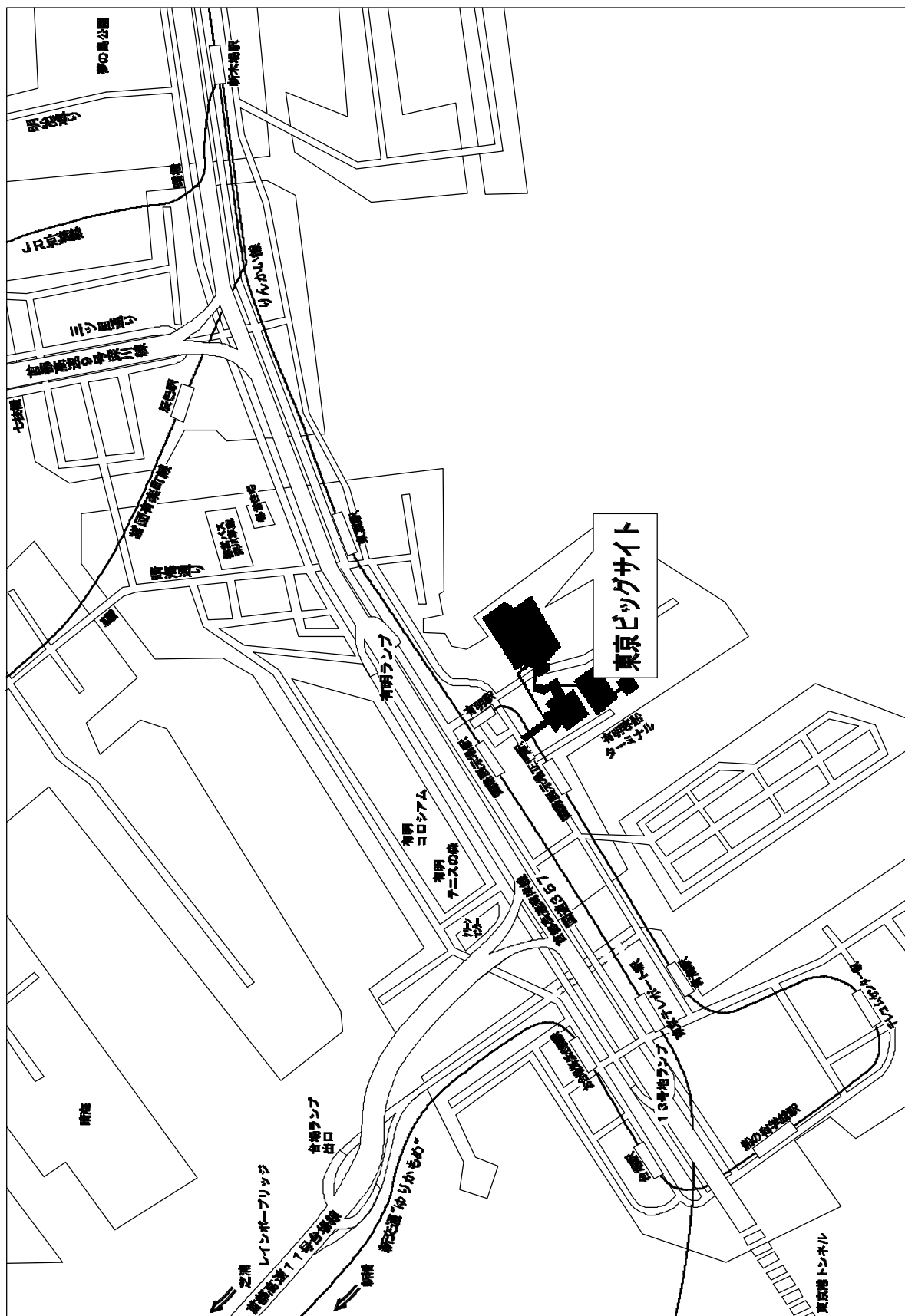
羽田空港 約20分 東京ビッグサイト (リムジンバス、京浜急行バス)

成田空港 約65分 東京ビッグサイト (リムジンバス)

東京シティエアターミナル 約15分 東京ビッグサイト (リムジンバス)



4.会場周辺図



提出書類

1. 提出書類一覧 (タイムスケジュール)

(期日 期限順)

期日 期限	提出書類	備考
5月31日(木)	出展料払込期限	
6月 5日(火)	出展者説明会 (場所:ビッグサイト 時間 :14時~)	会場配置図・出展者一覧・ポスター配布、他 (開催要領は別途ご案内いたします)
6月15日(金)	出展物届出書	全出展者提出
"	招待状申込書	希望する出展者のみ提出
7月 5日(木)	ガイドブック原稿用紙 (和文・英文)	全出展者提出 原稿用紙 (和文・英文) 執筆要領は別途ご案内いたします。
"	ガイドブック広告掲載申込書	希望する出展者のみ提出 申込書 掲載要領は別途ご案内いたします。
7月16日(月)	電力幹線工事申込書	希望する出展者のみ提出
"	指定装飾業者届出書	全出展者提出
"	保税貨物明細書	該当する出展者のみ提出
7月31日(火)	入場証申込書	全出展者提出
"	施工図面届出書	「一般展示」の出展者のみ提出
"	臨時電話申込書	希望する出展者のみ提出
"	危険物品届出書	該当する出展者のみ提出
8月20日(月)	会場運営責任者届出書	全出展者提出
"	床工事届出書	該当する出展者のみ提出
"	ブース内清掃申込書	希望する出展者のみ提出 提出先 <u>㈱イン・サポート</u>
"	荷役作業・鉄板養生申込書	希望する出展者のみ提出 提出先 <u>㈱ダンケ</u>
"	プリペイドカード申込書	希望する出展者のみ提出 提出先 <u>㈱ビッグサイトサービス</u>

各種提出書類は下記事務局へ提出して下さい(備考欄で提出先の指定があるものを除く)。

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

(社)日本建設機械化協会 / CONET2001事務局

TEL:03(3433)1501 FAX:03(3432)0289

提出書類は必ずコピーをとり保管しておいて下さい。

2.提出書類について（記入要領）

出展物届出書」

本届出書は、出展物の把握およびその分類、重量物の有無、輸入品等の把握に使用しますので、6月15日(金)までに全出展者提出して下さい。

- (2) 「分類コード」欄には、23頁「展示物分類コード表」に基づいて記入し、出展物それぞれについて分類コード(“A-1”等)を記入して下さい。
- (3) 「総重量」欄は展示する状態での重量を記入して下さい。
- (4) 「床荷重 5t/m²超」欄は、「重量物等の展示制限」(4頁参照)に基づき、展示物の床荷重が 5t/m²を超える場合のみ、1m²あたりの床荷重値を記入して下さい。
- (5) 「生産国」欄は、展示品が輸入品の場合のみ、その生産国名を記入して下さい。

招待状申込書」

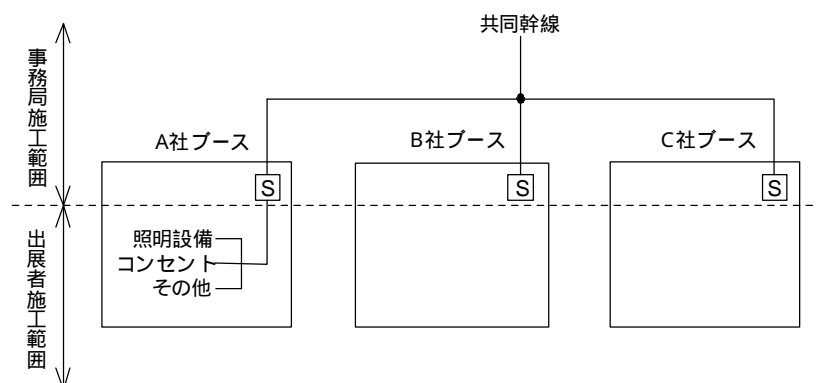
事務局では招待状(パンフレットおよび封筒)を作成しますので、希望の出展者はそれぞれ必要数を記入のうえ、6月15日(金)までに提出して下さい。

- (1) 封筒のサイズは長3(120×235mm)です。
- (2) 事務局では提出期限までの招待状申込数により印刷部数を決定しますので、提出期限後の追加申込み等をご遠慮願うことがあります。

電力幹線工事申込書」

照明設備や動力などとして、電力の供給を希望する出展者は7月16日(月)までに提出して下さい。

- (1) 展示会場の天井照明照度は、約500ルクス以上となっております。展示・装飾はこれを考慮のうえ施工計画を行って下さい。
- (2) 申込みの最小単位は0.5kWとし、必要な電力容量を0.5kW単位で記入して下さい。
- (3) 電力幹線工事を行った場合、以下の経費を開催終了後に事務局より請求させていただきます。
 - 1) 電力幹線工事費...1kWあたり15,000円
 - 2) 電力使用料...申込みのkW数により算出 (消費税別途)
- (4) 事務局の行う電力幹線工事の範囲は、出展者ブース内に設置する開閉器までです。開閉器から先のブース内電気工事は出展者による施工範囲となりますので、お間違えないようお願いいたします。



(5) 供給電気方式は下記のとおりです。

・交流単相 - 100V - 50Hz

・交流単相 - 200V - 50Hz

・交流三相 - 200V - 50Hz

(6) 電気工事を行う作業者は、電気工事士法に基づく電気工事士免状を携帯して下さい。

(7) 通電は9月18日(火)の午後から22日(土)の開催終了までとします。これ以外に電力の供給を必要とする場合は、会場内事務局までご連絡下さい。また、夜間通電は原則として行いませんが、必要とする場合は事前に「電力幹線工事申込書」に必ず明示して下さい。

(8) 電力幹線工事は、下記業者が担当します。不明点等は直接お問合せ下さい。

飯田電機工業(株) 担当 : イベント事業本部 笹本 寺山・鹿野

〒135-8071 東京都江東区有明3-1 TFT東館 8F

TEL:03-5530-5811 FAX:03-5530-5822

「指定装飾業者届出書」

本届出書は、施工計画時の詳細確認や、搬出入(会期中を含めた夜間など非常時の連絡用に必要となります)ので、出展ブースの装飾等を担当する業者をご記入になり、7月16日(月)までに全出展者提出して下さい。

「保税貨物明細書」

本展示会では保税展示場としての申請を行います。外国貨物を展示会終了後ただちに積み戻す場合は保税貨物として展示することが可能です。保税展示場の許可申請は主催者で一括して行いますので、保税貨物を展示する出展者は7月16日(月)までに提出して下さい。期日までに提出されない場合、展示できないことがありますのでご注意ください。

(注) 出展物のほか展示資材やパンフレットなどの外国貨物を日本国内で売却、譲渡および消費等をする場合は、所定の輸入通関手続きを済ませて国内貨物として下さい。

事務局は保税展示場の許可申請、会場内での通関業務等を下記の通関業者に委託しますので、手続き等の質問は直接下記までお問い合わせ下さい。

(株)石川組 担当 : 国際部課長 柴田 拓也

〒140-0002 東京都品川区東品川5-9-4

TEL:03(3474)8102 FAX:03(5460)9841

「入場証申込書」

本展示会の会場への入場の際には、事務局発行の「入場証」が必要となりますので、必要数量を記入のうえ、7月31日(火)までに全出展者提出して下さい。

(1) 入場証には以下の種類があります。

搬出入車両証...車両にて搬出入を行う際に車のフロントガラスに掲示する

出展者バッジ...出展者(および関係者)が着用

作業員バッジ...搬出入・装飾等の作業を行う業者等が着用

(2) 搬入(会期)搬出期間中により使用できる入場証は下記のとおりです。

搬入期間中...「搬出入車両証」、「出展者バッジ」、「作業員バッジ」

会期中...「出展者バッジ」

搬出期間中... 搬出入車両証」、「出展者バッジ」、「作業員バッジ」

- (3) 提出期限後に追加が必要とならないよう 数量を考慮してお申し込み下さい。なお、会場事務局においても追加の入場証をお渡しすることが可能ですが、バッジ等は数量に限りがありますので、できるだけ本申込書でお申し込み下さい。

施工図面届出書」

「一般展示」(8頁参照)の出展者は、出展ブースの施工確認を行いますので、展示ブースの平面図および立体図(各々2部)を添付し、7月31日(火)までに提出して下さい(「小間展示」の出展者は提出不要)。なお、下記に該当する場合は、特記事項欄の該当個所に 印を付けて下さい。

高さ3m以上の出展物、展示設備、装飾、標示等がある場合(9頁参照)

2階建て装飾がある場合(11頁参照)

天井構造(天井面積50㎡以上または天井高3m以上)がある場合(11頁参照)

重量物等の展示制限を超える(恐れのある)ものがある場合(4頁参照)

なお、装飾・施工については、下記の事務局指定装飾業者まで直接お問合せ下さい。

(株)工芸社 担当:第2営業部営業4課 谷 博之

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-5

TEL:03-5684-7333 FAX:03-5684-7336

E-mail:tani@kogeisha.co.jp

臨時電話申込書」

会期中、出展ブース内に臨時電話の架設を希望する出展者は、7月31日(火)までに提出して下さい。

- (1) 展示ブース内に設置される電話回線の外線発信は、「0発信」となります。
- (2) 回線を電話として利用する場合、電話機を指定場所に架設致します。
- (3) 回線をFAX、パソコン等に利用される場合、モジュラージャック(MJ)を指定場所に架設致します。MJ以降のケーブルとFAX、パソコン等の機器は出展者で用意 設置して下さい。
- (4) 通話は9月18日(火)の午後から22日(土)の開催終了までの予定です。なお、臨時電話番号は会期の一週間前までに通知致します。
- (5) 臨時電話の架設を行った場合、以下の経費を開催終了後に事務局より請求させていただきます。

1) 臨時電話架設料...7,000円/回線/会期

2) 通話料...会期終了後に通話度数より算出 (消費税別途)

- (6) デジタル回線(ISDN等)の申込みについては、下記へ直接相談・申込み下さい。

(社)東京国際見本市協会 会場運営部サービス課 ISDN担当

〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1

TEL:03-5530-1107 FAX:03-5530-1106

危険物品届出書」

展示ホール内に危険物品を持ち込む出展者は、7月31日(火)までに提出して下さい。また、必要に応じてカタログと出展ブース内にて危険物品を設置する場所を明記した図面(各

々 2部)を添付して下さい。

なお、危険物品の持ち込みについては、下記の事務局指定装飾業者まで直接お問合せ下さい。

(株)工芸社 担当 第2営業部営業 4課 谷 博之
〒113-0033 東京都文京区本郷 6 - 17 - 5
TEL:03-5684-7333 FAX:03-5684-7336
E-mail:tani@kogeisha.co.jp

会場運営責任者届出書」

本届出書は、搬出入・会期中を含めた夜間など非常時の連絡用に必要となりますので、8月20日(月)までに全出展者提出して下さい。

床工事届出書」

会場内床面にアンカーボルトを打ち込む出展者は、8月20日(月)までに事務局まで提出して下さい。

- (1) 出展ブース内のアンカーボルト打設位置を、赤丸で明記して下さい。
- (2) 作業を行う際は、「出展規定 - 18.装飾・施工上の注意 - (15)床工事について」(10頁)の各項目を遵守して下さい。
- (3) アンカーボルトを打ち込む出展者は、その使用本数に応じた床補修費負担金を、開催終了後に事務局より請求させていただきます。

床補修費負担金...アンカーボルト1本につき 1,000円 (消費税別途)

ブース内清掃申込書」

出展ブース内の清掃を希望する出展者は、8月20日(月)までに本申込書を下記業者へ直接提出して下さい。

(株)イン・サポート 担当 後藤 信一
〒135-0043 東京都江東区塩浜 2 - 11 - 19
TEL:03-5683-3886 FAX:03-5683-3887

- (1) 清掃は、搬入最終日(9/18夜)と開催期間中(9/19～21閉館後)に行います。
- (2) 清掃内容は、床面の掃除機がけのみで、出展物・展示台等の清掃は含まれておりません。
- (3) 清掃面積は、出展面積より清掃不可能な部分を除いた面積をご記入下さい。
- (4) 料金お支払い方法欄には、銀行振込か現金集金のいずれかに 印を付け、上記業者へ直接お支払い下さい。
- (5) 施工・撤去の際に出る廃材処理も別途料金にて承ります。事前に上記へご相談下さい。

荷役作業・鉄板養生申込書」

荷役作業や、鉄板養生を希望する出展者は、8月20日(月)までに本申込書を下記業者へ直接提出して下さい(自社で全て行う場合は本申込書は必要ありません)。なお、料金は開催終了後に下記業者へ直接お支払い下さい。

(有)ダンケ 担当 事業部長 小峰 一久
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2 - 11 - 2 糸賀ビル
TEL:03-5976-3301 FAX:03-5976-3295

(1) 荷役作業について

展示物等の積降し・据付・撤去・積み込み等の荷役作業を行います。

展示物等の概要を記入し、作業予定日、使用する機械に印を付けて下さい。作業
人員が必要な場合は人数を記入して下さい。

作業料金は下記のとおりです（消費税別途）。

1) 作業時間は30分単位で計算

2) 使用機械（オペレータ1名付）

5tフォークリフト(1台) ... 12,000円/時

3t " ... 8,000円/時

2t " ... 6,000円/時

25tクレーン(1台) ... 16,000円/時

10t " ... 12,000円/時

3) 作業人員(1名) ... 3,000円/時

4) 作業内容により別途料金が必要となる場合があります。

5) 計算例...作業時間1.5時間、25tクレーン1台、作業人員2名にて設置作業

$(16,000円 + 2人 \times 3,000円) \times 1.5時間 = 33,000円$

(2) 鉄板養生について

重量展示物の荷重分散や、クローラ式の出展物の搬出入・設置など床面保護のため、
出展ブース内および搬出入路に鉄板養生が必要となります。従来、搬出入路については
荷重分散のため事務局が鉄板を敷設しておりましたが、今回の展示会では床耐荷重が高
いため事務局は搬出入路の鉄板敷設を行いませんので、鉄板は出展者の費用負担にて
敷設・撤去をお願いします。

用意する鉄板の仕様は以下のとおりです（消費税別途）。

鉄板(大) ... 長さ6,096 × 幅1,524 × 厚さ22(mm)、重量16t

鉄板(小) ... 長さ3,048 × 幅1,524 × 厚さ22(mm)、重量8t

鉄板養生の料金は以下のとおりです。

鉄板(大)リース料 ... 3,000円/1枚 会期

鉄板(小) " ... 2,000円/1枚 会期

敷設・撤去作業費 ... 5,000円 (枚数に関わらず)

計算例...鉄板(大)3枚、鉄板(小)2枚を敷設・撤去

$3,000円 \times 3枚 + 2,000 \times 2枚 + 5,000円 = 18,000円$

「プリペイドカード申込書」

東京ビッグサイト場内の常設レストラン・売店およびビッグサイト周辺の店舗で利用できる
プリペイドカードを、ビッグサイトショップ(会議棟2階)にて販売しております。郵送にて購入
希望の場合のみ、本申込書を使用してお申込み下さい。

(1) 金種：「1,000円券」、「3,000円券」の2タイプ

(2) 有効期限 無期限

(3) 購入方法

現金販売(東京ビッグサイトで直接購入する場合)

下記の売店にて販売しております。事前の申込みは不要です。

会議棟 2F「ビッグサイトショップ」(10:00～18:00)

郵送販売

- 1)本申込書に記入のうえ、8月20日(月)までに(株)ビッグサイトサービスへFAX送信して下さい。
- 2)カード代金を、8月31日(金)までに銀行振込して下さい(振込手数料申込者負担)。
振込先:三和銀行月島支店
普通預金 3554059 (株)ビッグサイトサービス
- 3)振込み確認後、カードと領収書を発行いたします。

(4) 精算方法

未使用のカードおよび「使用中カード(残額のあるカード)」は、精算することができます。
カード購入時の領収書(コピー不可)とカードを窓口までお持ち下さい。
カード残額より精算手数料を差し引いて、銀行振込(振込手数料当社負担)にてお支払い致します。
精算手数料は「使用中カード」のみが対象となり、1枚あたり40円です。(完全な未使用カードを精算する場合は精算手数料は必要ありません)

(5) 適用店:会場内常設食堂、売店および周辺の店舗

(詳細は http://www.bigsight.or.jp/japanese/p_card.htm を参照)

(6) 使用上の注意

食堂、売店での換金はできません。
折り曲げたり 汚したり 磁気に近づけたりしないで下さい。
領収書は精算時に必要ですので大切に保管して下さい。(紛失 盗難等の再発行は致しませんのでご注意下さい)
展示ホール内の仮設売店等では、ご使用になれない場合もあります。

(7) 申込先・発行者

(株)ビッグサイトサービス 担当:営業部カード係
〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 東京ビッグサイト会議棟 1F
TEL:03-5530-1234 FAX:03-5530-1235

展 示 物 分 類 コード表

- | | |
|--|---|
| <p>(A) ブルドーザ・スクレーパ</p> <p>A - 1 ブルドーザ</p> <p>A - 2 スクレーパ</p> <p>(B) 掘削機械</p> <p>B - 1 小型バックホウ</p> <p>B - 2 バックホウ</p> <p>B - 3 ローディングショベル</p> <p>B - 4 ドラグライン・クラムシエル</p> <p>B - 10 その他</p> <p>(C) 積込機械</p> <p>C - 1 クローラローダ</p> <p>C - 2 ホイールローダ</p> <p>C - 3 ずり積み機</p> <p>C - 10 その他</p> <p>(D) 運搬機械</p> <p>D - 1 重ダンプトラック</p> <p>D - 2 トラック・ダンプトラック</p> <p>D - 3 トラクトラクタ</p> <p>D - 4 特装自動車</p> <p>D - 5 不整地運搬車</p> <p>D - 10 その他</p> <p>(E) クレーン・ウインチ</p> <p>E - 1 トラッククレーン</p> <p>E - 2 積載型トラッククレーン</p> <p>E - 3 ラフテーンクレーン</p> <p>E - 4 クローラクレーン</p> <p>E - 5 ウインチ</p> <p>E - 10 その他</p> <p>(F) 基礎工事機械</p> <p>F - 1 杭打機・杭抜機・バイルドライバ</p> <p>F - 2 アースオーガ・場所打ち杭施工機械</p> <p>F - 3 地盤改良機械</p> <p>F - 4 グラウト機械</p> <p>F - 10 その他</p> <p>(G) せん孔機械・ブレーカ</p> <p>G - 1 ボーリングマシン</p> <p>G - 2 さく岩機・ダウンザホールドリル</p> <p>G - 3 アンカードリル</p> <p>G - 4 クローラドリル</p> <p>G - 5 ドルジャンボ</p> <p>G - 6 ビット・ロッド</p> <p>G - 7 ブレーカ・ハンドブレーカ</p> <p>G - 10 その他</p> <p>(H) トンネル掘削機・設備機械</p> <p>H - 1 シールド推進機 掘進機</p> <p>H - 2 立坑施工機械</p> <p>H - 3 トンネル施工関連機械 設備</p> <p>H - 10 その他</p> <p>(I) 骨材生産機械</p> <p>I - 1 骨材生産プラント</p> <p>I - 2 自走式破砕機 (骨材生産用)</p> <p>I - 3 フィーダ</p> <p>I - 4 砕石機</p> <p>I - 5 選別機</p> <p>I - 10 その他</p> <p>(J) 環境保全・リサイクル機械</p> <p>J - 1 濁水・泥水処理装置</p> <p>J - 2 脱水処理機械・フィルタプレス</p> <p>J - 3 コンクリート破砕機</p> <p>J - 4 自走式破砕機 (リサイクル用)</p> <p>J - 5 土質改良・木材破砕機</p> <p>J - 10 その他</p> <p>(K) コンクリート機械</p> <p>K - 1 コンクリートプラント・ミキサ</p> <p>K - 2 トラックミキサ</p> <p>K - 3 コンクリートポンプ</p> <p>K - 4 コンクリート吹付機</p> <p>K - 5 コンクリート振動機</p> <p>K - 6 コンクリート床仕上げ機</p> <p>K - 10 その他</p> | <p>(L) モータグレーダ・路盤機械・締固め機械</p> <p>L - 1 モータグレーダ</p> <p>L - 2 ロードスタビライザ</p> <p>L - 3 振動ローラ</p> <p>L - 4 ロードローラ</p> <p>L - 5 タイヤローラ</p> <p>L - 6 タンピングローラ</p> <p>L - 7 振動コンパクタ</p> <p>L - 8 タンバ</p> <p>L - 10 その他</p> <p>(M) 舗装機械</p> <p>M - 1 アスファルトプラント</p> <p>M - 2 アスファルトフィニッシャ</p> <p>M - 3 路上表層再生機械</p> <p>M - 4 その他アスファルト舗装機械</p> <p>M - 5 コンクリートフィニッシャ</p> <p>M - 6 コンクリートスプレッダ</p> <p>M - 7 コンクリートレベラ 横取機</p> <p>M - 8 スリップフォームペーパ</p> <p>M - 9 その他コンクリート舗装機械</p> <p>(N) 維持修繕・災害対策用機械・除雪機械</p> <p>N - 1 清掃車</p> <p>N - 2 草刈車</p> <p>N - 3 路面補修機械</p> <p>N - 4 その他維持修繕機械</p> <p>N - 5 災害対策用機械</p> <p>N - 6 除雪機械</p> <p>N - 10 その他</p> <p>(O) 高所作業車・エレベータ・リフト</p> <p>O - 1 高所作業車</p> <p>O - 2 エレベータ・リフト</p> <p>O - 10 その他</p> <p>(P) 空気圧縮機・送風機・ポンプ</p> <p>P - 1 空気圧縮機</p> <p>P - 2 送風機</p> <p>P - 3 ポンプ</p> <p>P - 10 その他</p> <p>(Q) 原動機・発電機等</p> <p>Q - 1 エンジン</p> <p>Q - 2 発電機</p> <p>Q - 3 溶接機</p> <p>Q - 4 排ガス浄化装置</p> <p>Q - 10 その他</p> <p>(R) その他</p> <p>R - 1 建設ロボット</p> <p>R - 2 建設機械設備検査機械</p> <p>R - 3 情報化機器・GPS・無線機器等</p> <p>R - 4 コンピュータソフトウェア等</p> <p>R - 5 建設機械用シート・キャビン</p> <p>R - 6 部品・コンポーネント</p> <p>R - 7 アタッチメント</p> <p>R - 8 照明設備</p> <p>R - 9 検査・計測・調査用機材</p> <p>R - 10 安全・保安用機材</p> <p>R - 11 ホース・継手・シール・カップリング等</p> <p>R - 12 仮設材・足場等</p> <p>R - 13 コンクリート型枠</p> <p>R - 14 油脂類</p> <p>R - 15 タイヤ・タイヤチェーン</p> <p>R - 16 ワイヤロープ・吊具</p> <p>R - 17 ジャッキ</p> <p>R - 18 施工方法 施工技術</p> <p>R - 19 出版</p> <p>R - 20 インターネット</p> <p>R - 99 その他</p> |
|--|---|

「 提出書類 」 に分類コードを記入して下さい。

CoNET2001

~平成13年度 建設機械と新工法展示会~
各種提出書類

CONET2001 出展物届出書

平成 年 月 日

分類コード	出展物名	総重量 (t)	床荷重 5t/m ² 超	生産国 (国内は記入不要)

- (1) 「分類コード」は23頁の「展示物分類コード表」に基づいて記入し、出展物それぞれについて分類コードを記入して下さい。
- (2) 「総重量」は展示する状態での重量を記入して下さい。
- (3) 「重量物等の展示制限」(4頁参照)に基づき、展示物の床荷重が5t/m²を越える場合は1m²あたりの床荷重値を記入して下さい(5t/m²以下は記入不要)。
- (4) 輸入品の場合、その生産国名を記入して下さい(国内品は記入不要)。

出展者名			
部課名			
担当者			
TEL	() -	FAX	() -

CONET2001 招待状申込書

平成 年 月 日

関係先に配布したいので下記のとおり申し込み致します。

招待状 (無料)	パンフレット	部
	封筒	部

- (1) 封筒のサイズは長3(約120×235mm)です。
- (2) 事務局では提出期限までの招待状申込数により印刷部数を決定しますので、提出期限後の追加申込み等をご遠慮願うことがあります。

1. 出展者名： _____

2. 住 所：〒 _____ - _____ : _____

3. 部 課 名： _____

4. 担 当 者： _____ 印

5. T E L : (_____) _____ - _____

6. F A X : (_____) _____ - _____

CONET2001 電力幹線工事申込書

平成 年 月 日
(ブース)

1. 出展者名： _____
 2. 住 所：〒 _____
 3. 部 課 名： _____ 4. 担 当 者： _____ 印
 5. T E L： _____ 6. F A X： _____

【ブース内電気工事業者】

会社名	TEL	
住 所	担当者	印

【ブース内装飾工事業者】

会社名	TEL	
住 所	担当者	印

電灯	器具容量	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	合 計
100V	個 数											W
電力	容 量	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	合 計
200V	台 数											kW

(注) 単相200V回路「昼夜送電回路」切替スイッチ使用」の場合は特に明示して下さい

電 機 工 事 設 計 図	隣接出展者名 ()										
	隣接出展者名 ()										

- 蛍光灯、水銀灯などの容量は、定格の1.5倍で計算して下さい。
- 器具容量欄には、蛍光灯40W FL40W、白熱灯100W L100W、コンセント100W 100Wのように記号と容量(W)で記入して下さい。
- 幹線電源の開閉器 [S] の位置を図示して下さい。
- 作業中は作業中必ず電気工事士免状を携帯して下さい。
- 別の用紙に記入した場合は、『別紙添付』で記入して下さい。

お問合せ先 (事務局指定幹線工事業者)

飯田電機工業(株) 担当：イベント事業本部 笹本 寺山 鹿野 TEL:03-5530-5811
〒135-8071 東京都江東区有明 3- 1 TFT東館 8F FAX:03-5530-5822

CONET2001 指定装飾業者届出書

平成 年 月 日

出展者名			
住 所	〒 :		
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

1. 業 者 名 : _____

2. 住 所 : 〒 - :

3. 部 課 名 : _____

4. 担 当 者 : _____ 印

5. T E L : () - _____

6. F A X : () - _____

7. 夜間等の緊急連絡先TEL :

() - _____

CONET2001 保税貨物明細書

平成 年 月 日

出展者名			
住所	〒 :		
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

下記の外国貨物を保税品として展示希望致します。

製品名	製造会社名(国名)	数量	総重量(kg)	大きさ(m) (長×幅×高)	総価格(¥)

お問合せ先(事務局指定通関業者)

(株)石川組 担当 国際部課長 柴田 拓也
 〒140-0002 東京都品川区東品川 5-9-4
 TEL:03-3474-8102 FAX:03-5460-9841

CONET2001 入場証申込書

平成 年 月 日

入場証を下記のとおり申込み致します。

入場証の種類	数 量
搬出入車両証	
出展者バッジ	
作業員バッジ	

- (1) 各入場証について必要な数量を記入して下さい。
- (2) 本申込書の提出期限後に追加が必要とならないよう 数量を考慮してお申し込み下さい。なお、会場事務局においても追加の入場証をお渡しすることが可能ですが、バッジ等は数量に限りがありますので、できるだけ本申込書によりお申し込み下さい。

1. 出展者名： _____

2. 住 所：〒 _____ - _____ : _____

3. 部 課 名： _____

4. 担 当 者： _____ 印

5. T E L : (_____) _____ - _____

6. F A X : (_____) _____ - _____

CONET2001 施工図面届出書

平成 年 月 日

出展ブースの平面図・立体図(各々2部)を添えて、下記のとおり届出致します。

【特記事項】

	高さ3m以上の出展物、展示設備、装飾、標示等あり	
	2階建て装飾あり	
	天井構造(天井面積50㎡以上または天井高さ3m以上)あり	
	重量物等の展示制限を超える(恐れのある)ものあり	

- (1) 特記事項に該当する場合は、必ず 印を付けて下さい。
 (2) 本届出書は「一般展示」の出展者のみ提出して下さい(「小間展示」の出展者は不要)。

.....

1. 出展者名： _____

2. 住 所：〒 _____ - _____ : _____

3. 部 課 名： _____

4. 担 当 者： _____ 印

5. T E L : (_____) _____ - _____

6. F A X : (_____) _____ - _____

CONET2001 臨時電話申込書

平成 年 月 日

出展者名			
住所	〒 :		
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

下記のとおり臨時電話の架設を申込み致します。

申込回線数	本
-------	---

臨時電話の架設位置	隣接出展者名 ()	隣接出展者名 ()
	隣接出展者名 ()	

- (1) 出展ブース内の電話機設置位置を図に明記して下さい。
- (2) FAX、パソコン等で電話回線を使用する場合は、モジュージャック(MJ)を設置しますので、図の設置位置に「MJ」と明記して下さい。(この場合MJ以降のケーブルとFAX、パソコン等の機器は出展者で用意 設置して下さい)
- (3) デジタル回線 (SDN等) を利用する場合は本申込書を使用せず、(社)東京国際見本市協会へ直接相談 申込み下さい。

CONET2001 危険物品届出書

平成 年 月 日

1. 出展者名： _____ (ブース _____)
 2. 住 所：〒 _____ : _____
 3. 部 課 名： _____ 4. 担 当 者： _____ 印
 5. T E L： _____ 6. F A X： _____

下記のとおり危険物品の持ち込み、裸火の使用を届け出致します。

1. 機械等の内蔵油ならびに実演材

分 類	機械内蔵油		コンプレッサー油		切 削 油		洗 浄 油		そ の 他		使用方法
	品名	内蔵総量	品名	内蔵総量	品名	使用総量	品名	1日使用量	品名	1日使用量	
第1石油類 (ガソリン・ベンジン)		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ	
第2石油類 (灯油・軽油類)		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ	
第3石油類 (重油・マシン油類)		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ	
第4石油類 (ギヤ油・シリンダー油等)		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ	
その他の危険物類 (準危険物等)		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ		ℓ	

- (注) 1. 機械及びコンプレッサ等の内蔵油は出展機械、又は使用機器全体の内蔵量を一括でご記入下さい。
 2. 切削油、洗浄油はなるべく水溶性のものをご使用下さい。水溶性のものは危険物品に該当しません。
 3. その他の危険物に該当するものはなるべく詳細に使用方法、品名を明示して下さい。
 4. スプレー類に含まれる少量のアルコール等も必ず届け出て下さい。
 5. 切削油で内蔵しない2石以上の危険物品を使用する場合には機械のカタログ2部と周囲の状況が分かるブース内配置図及び安全の為に施した設備の状況が分かる図面を添えて提出して下さい。

2. 高圧ガス (プロパン等可燃性ガスと不燃性ガス)

	1時間当たりカロリー量	1日使用量	使用目的・方法
可燃性ガス (L.P.G等)	Kcal	ℓ	
不燃性ガス (酸素ガス等)	Kcal	ℓ	

- (注) 1. 可燃性ガス容器を会場に持ち込むことは出来ません。工事は事務局の指定工事業者が行います。
 2. スプレー缶類に内蔵される少量のガスも一缶の量と持込本数を届けて下さい。

3. 裸火の使用

使用機器名	使用方法	消費熱量

- (注) 使用する機器のカタログ2部と周囲の状況が分かるブース内配置図及び安全の為に施した設備の状況が分かる図面を添えて提出して下さい。

お問合せ先 (事務局指定装飾業者)

(株)工芸社 担当 第2営業部営業 4課 谷 博之
 〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-5
 E-mail: tani@kogeisha.co.jp

TEL: 03-5684-7333
 FAX: 03-5684-7336

CONET2001 会場運営責任者届出書

平成 年 月 日

1. 出展者名： _____

2. 住 所：〒 _____ - _____ : _____

3. 部 課 名： _____

4. 責任者名： _____ 印

5. T E L : (_____) _____ - _____

6. F A X : (_____) _____ - _____

7. 搬入出・会期中・夜間の緊急連絡先TEL (携帯電話等):

(_____) _____ - _____

CONET2001 床工事届出書

平成 年 月 日

出展者名			
住所	〒 :		
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

下記のとおり 会場内床面へのアンカーボルト打設を届出致します。

アンカーボルト打設本数	本
-------------	---

アンカーボルトの打設位置	隣接出展者名 ()	隣接出展者名 ()
	隣接出展者名 ()	

- (1) 出展ブース内のアンカーボルト打設位置を、図に赤丸で明記して下さい。
- (2) 作業を行う際は、「出展規定 - 18.装飾・施工上の注意 - (15)床工事について」(10頁)の各項目を遵守して下さい。
- (3) 別の用紙に記入した場合は、「別紙添付」と記入し、図面を2部添付して提出して下さい。

CONET2001 ブース内清掃申込書

平成 年 月 日

問合せ・申込書提出先

株式会社 イン・サポート 担当 後藤 信一
〒135-0043 東京都江東区塩浜 2-11-19
TEL:03-5683-3886 FAX:03-5683-3887

下記のとおり 出展ブース内清掃を申込み致します。

期 間	1㎡あたりの清掃料金	清掃面積	清掃料金合計
9月18日(火)～21日(金) (4日間)	@280円 (消費税別)	m ²	円

料金お支払い方法 (どちらかに 印を付けて下さい)

<input type="checkbox"/>	銀行振込 ... 開催終了後に請求書を送付致します。
<input type="checkbox"/>	現金集金 ... 開催終了日 (9/22) に請求書と領収書を持ってブースに伺います。

- 清掃は、搬入最終日 (9/18夜) と開催期間中 (9/19～21閉館後) に行います。
- 清掃内容は、床面の掃除機がけのみで、出展物・展示台等の清掃は含まれておりません。
- 清掃面積は、出展面積より清掃不可能な部分を除いた面積をご記入下さい。
- 施工・撤去の際に出る廃材処理も別途料金にて承ります。事前に上記へご相談下さい。

出展者名			
住 所	〒	:	
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

CONET2001 荷役作業・鉄板養生申込書

平成 年 月 日

問合せ・申込書提出先

有限会社 ダンケ 担当 事業部長 小峰 一久
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-11-2 系賀ビル
TEL:03-5976-3301 FAX:03-5976-3295

下記のとおり 荷役作業・鉄板養生を申込み致します。

荷役作業 (展示物等の積降ろし 据付 撤去 積み等)

展示物等の概要 (名称、総個数、荷役上単体の最大のものの重量・サイズを記入)

作業予定日 (印を付けて下さい)

搬入期間中					搬出期間中		
16日(日)	17日(月)		18日(火)		22日(土)	23日(日)	
20:00 ~	AM	PM	AM	PM	開催終了後	AM	PM

使用機械 (印を付けて下さい)

() 5tフォークリフト () 25 ヲレーン
() 3t " () 10 t "
() 2t "

作業人員： 人

鉄板養生 (荷重分散・床面保護等)

種類	サイズ(mm)	重量	使用枚数
鉄板 (大)	長6,096 × 幅1,524 × 厚22	16 t	枚
鉄板 (小)	長3,048 × 幅1,524 × 厚22	8 t	枚

出展者名			
住所	〒 :		
部課名		担当者	印
TEL	() -	FAX	() -

CONET2001 プリペイドカード申込書

平成 年 月 日

会社名 (請求書に記載すべき社名等) : _____

住 所 : 〒 _____

部課名 : _____ 担当者 : _____ 印

TEL : _____ FAX : _____

郵送にて購入希望の場合のみ、本申込書をご使用下さい。直接窓口にて現金購入される場合、本申込書は不要です。

購入枚数	1,000円券 × _____ 枚 = _____ 円
	3,000円券 × _____ 枚 = _____ 円
	合 計 = _____ 円

カード代金振込みの際、事前に請求書は必要ですか？

A 必 要

B 必要なし

カード代金振込み予定日 : 平成 年 月 日

振込先 : 三和銀行月島支店 普通預金 3554059 (株)ビッグサイトサービス

- (1) 必要事項を記入の上、8月20日までにFAXで下記の(株)ビッグサイトサービスへ送信し、8月31日までにカード代金を銀行振込して下さい(振込手数料申込者負担)。振込確認後、カードと領収書を発送いたします。
- (2) 「未使用カード」「使用中カード」の精算方法については22頁を参照して下さい。

問合せ・申込書提出先

(株)ビッグサイトサービス 担当: 営業部カード係

〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 東京ビッグサイト会議棟 1F

TEL: 03-5530-1234 FAX: 03-5530-1235

memo

memo

memo